

分かる快感！

Z会ナビ

算数

理科

社会

お題

怪事件の犯人は……



葉の落ちた木の枝に、トカゲが突き刺さっているのを見つけました。一体何者に、そして何のためにやられたのでしょうか。

枝の先をよく見ると……

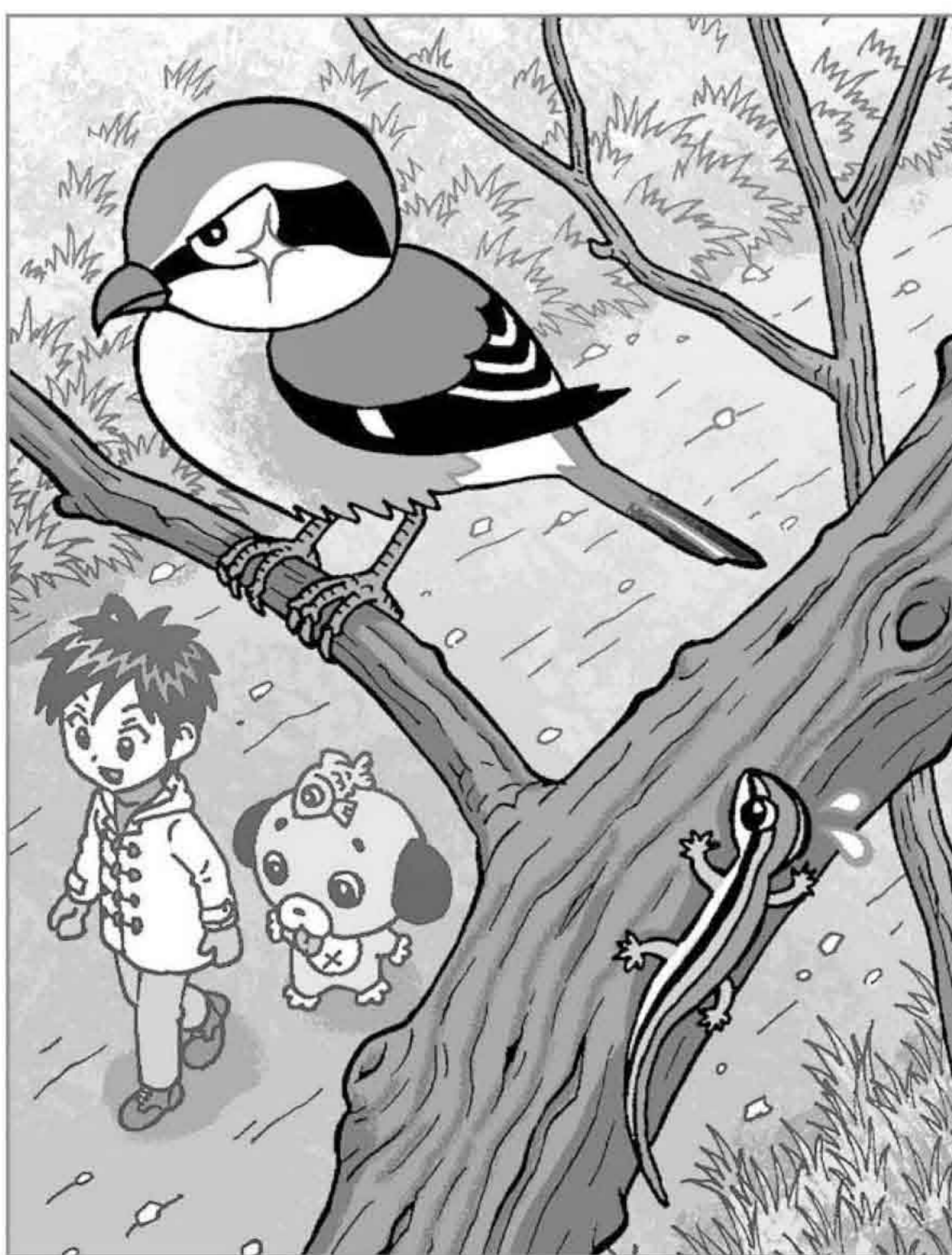
この季節、田畑の近くに生えている木の枝をよく探してみると、枝に突き刺さっているトカゲやカエル、こん虫やミミズなどを見つけることができます。どれも、自分で突き刺さってしまったようには見えません。何者かにやられてしまったようです。

あっ！ 小さな鳥がトカゲをくわえて木の枝にとまりました。そして、なにやらゴソゴソして飛び立ったかと思うと、鳥がとまっていた木の枝には、トカゲが突き刺さっていました。どうやら、トカゲを木の枝に突き刺した犯人は、この鳥だったようです。

この鳥の名前は、モズといいます。体長20センチほどの、茶色っぽい鳥です。モズは、おもにトカゲやカエル、こん虫やミミズなどの、小さな生き物を食べます。木の枝に突き刺した生き物は、モズが食べる生き物だったのですね。では、なぜモズは、つかまえた獲物を食べずに、木の枝に突き刺したのでしょうか。

獲物を枝に突き刺す理由

モズが木の枝などに獲物を突き刺すことを、「モズのはやにえ」といいます。モズはなぜ、このような行動をするのでしょうか。いっしょに考えてみましょう。



イラスト・瑞木匠

木の枝に獲物

① 冬に備えるため？

獲物があり見つからなくなる冬に備えて、食料を保存しておくのが目的なのかもしれません。しかし、実際には、枝に突き刺された生き物が食べられず、そのままにされることも多いようです。そうすると、冬の備えとしてはあまり役に立っていないのかもしれないですね。

② 食べやすくするため？

一口でのみこめないような大きな獲物をくちばしでちぎるとき、タカやワシなどはあしでおさえつけてます。モズはあしでおさえつけるかわりに、枝に突き刺して食べやすくするのが目的なのかも

しれません。しかし、一口で食べられる小さな虫や、簡単にちぎることができるミミズでも、枝に突き刺されています。そうすると、この理由も絶対正しい、とはいえないようです。

③ なわばりを示すため？

つかまえた獲物を自立たせることで、ほかの鳥になわばりを示しているのかもしれない。しかし、遠くからは見えないような、入り組んだ木の枝などにも刺していることから、これも絶対正しい、とはいえないようです。

いろいろと理由を考えてみましたが、どれも決め手にはかけるようですね。それもそのはず、モズがはやにえをする理由は、実はまだよく分かっていないのです。これまでに考えた理由のどれかが正しいのかもしれないし、ほかに思いもよらない理由があるのかもしれない。

科学の世界ではこのような、よく分かっていないことがたくさんあります。それらのことを考え、実験や調査を行い、解き明かしていくことで、科学が進んでいくのです。あなたがもし、モズがはやにえをする理由を解き明かすことができれば、立派な科学者の仲間入りができますね。

(Z会・鳥越賢)

！今回の教訓

分かっていないことを考えていくことが、科学の第一歩です。



鳥越賢さん 2010年Z会入社。小学生向けの理科の教材編集を担当。生き物が大好きで、妻と2人の娘とたくさんの生き物に囲まれて暮らす。山口生まれ広島育ち。